

図1 2020年6月2日(火)の星食



図2 探査機「カッシーニ」により南半球側から撮影された(S9)フェーベ(NASA/JPL)  
上が自転軸の北

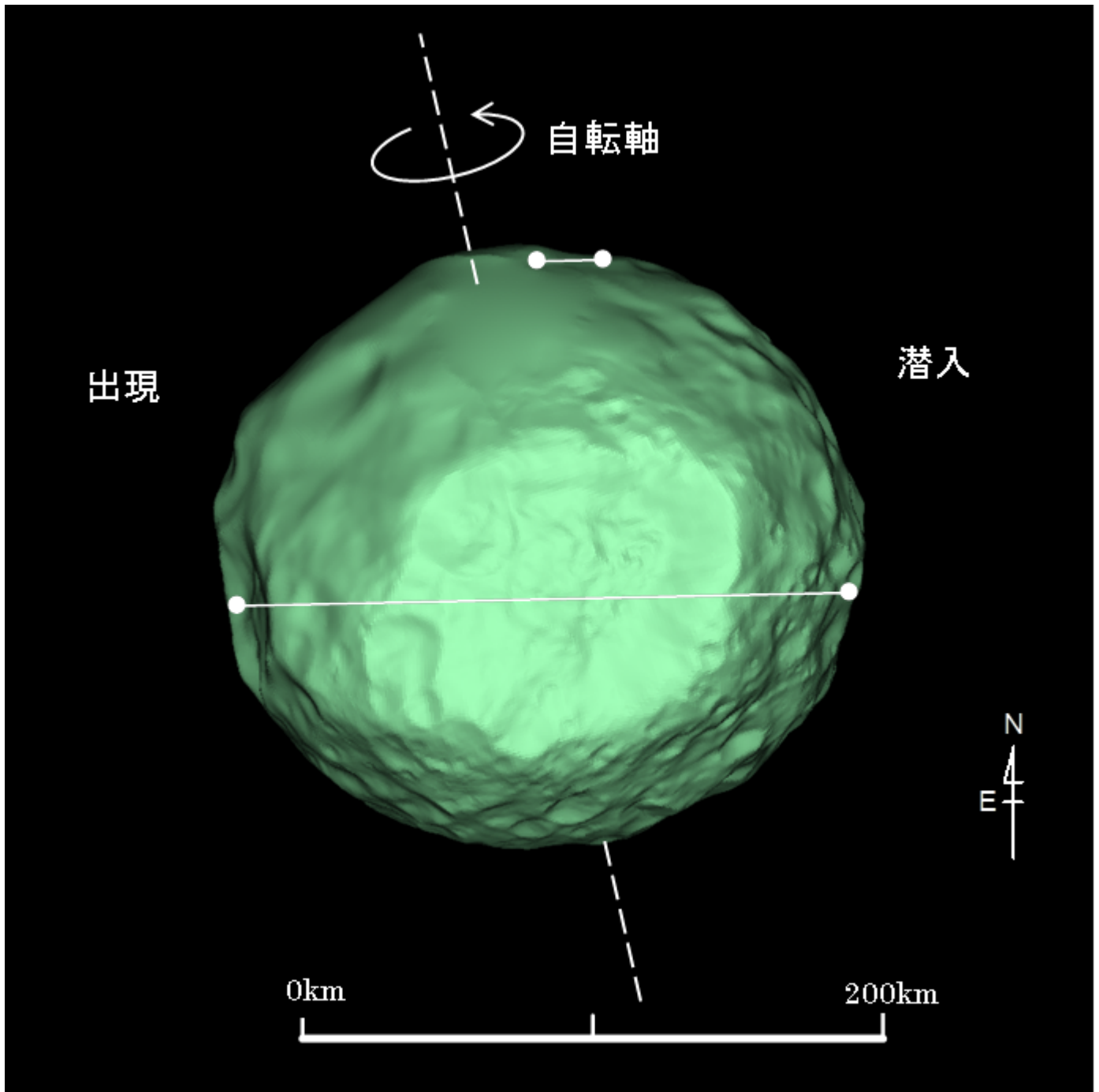


図 3 観測点と自転周期等改良前のフェーベ（中央面経度：327.9 度）※2

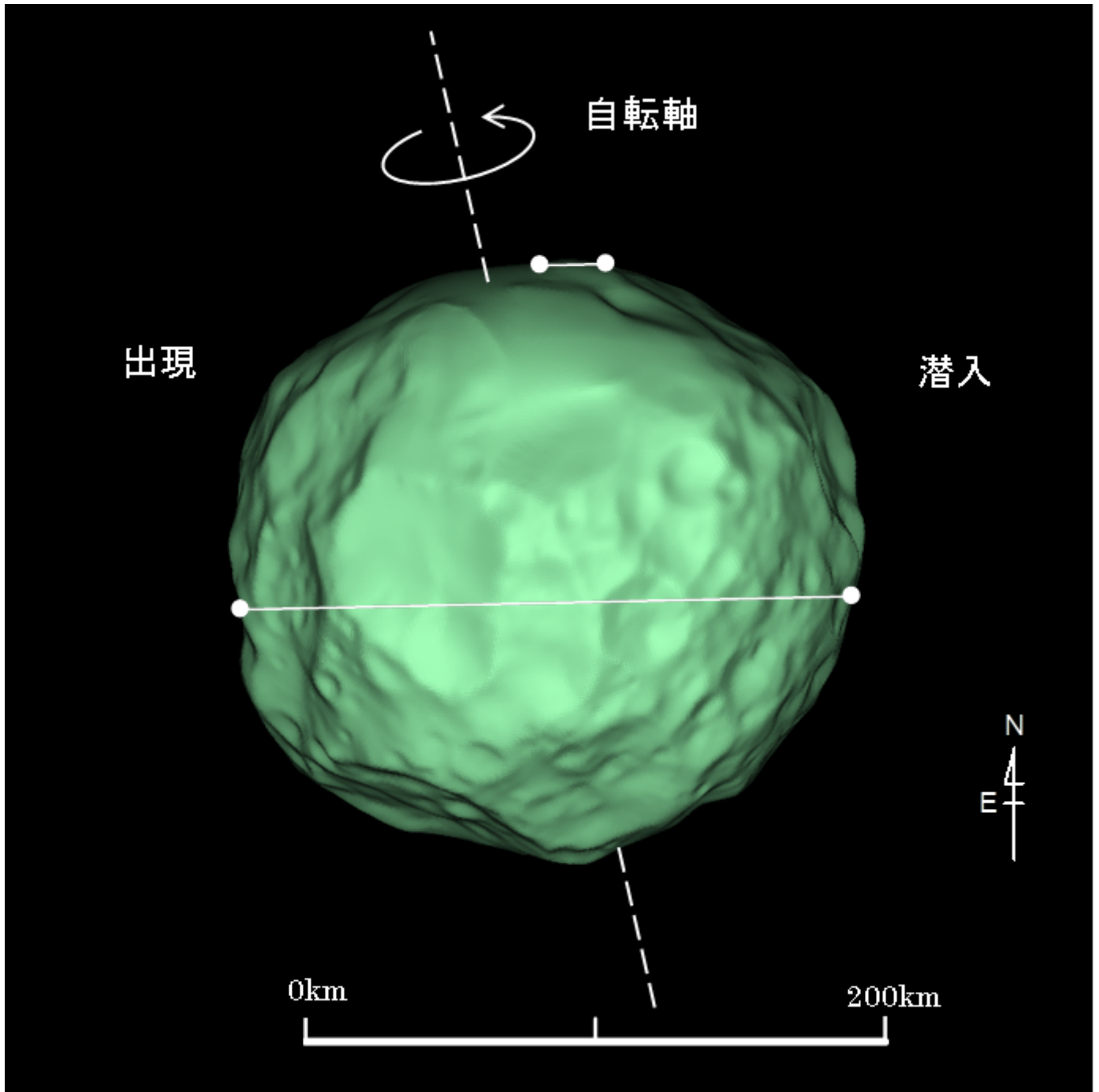


図 4 観測点と自転周期等改良後のフェーベ（中央面経度：125.6 度）※2

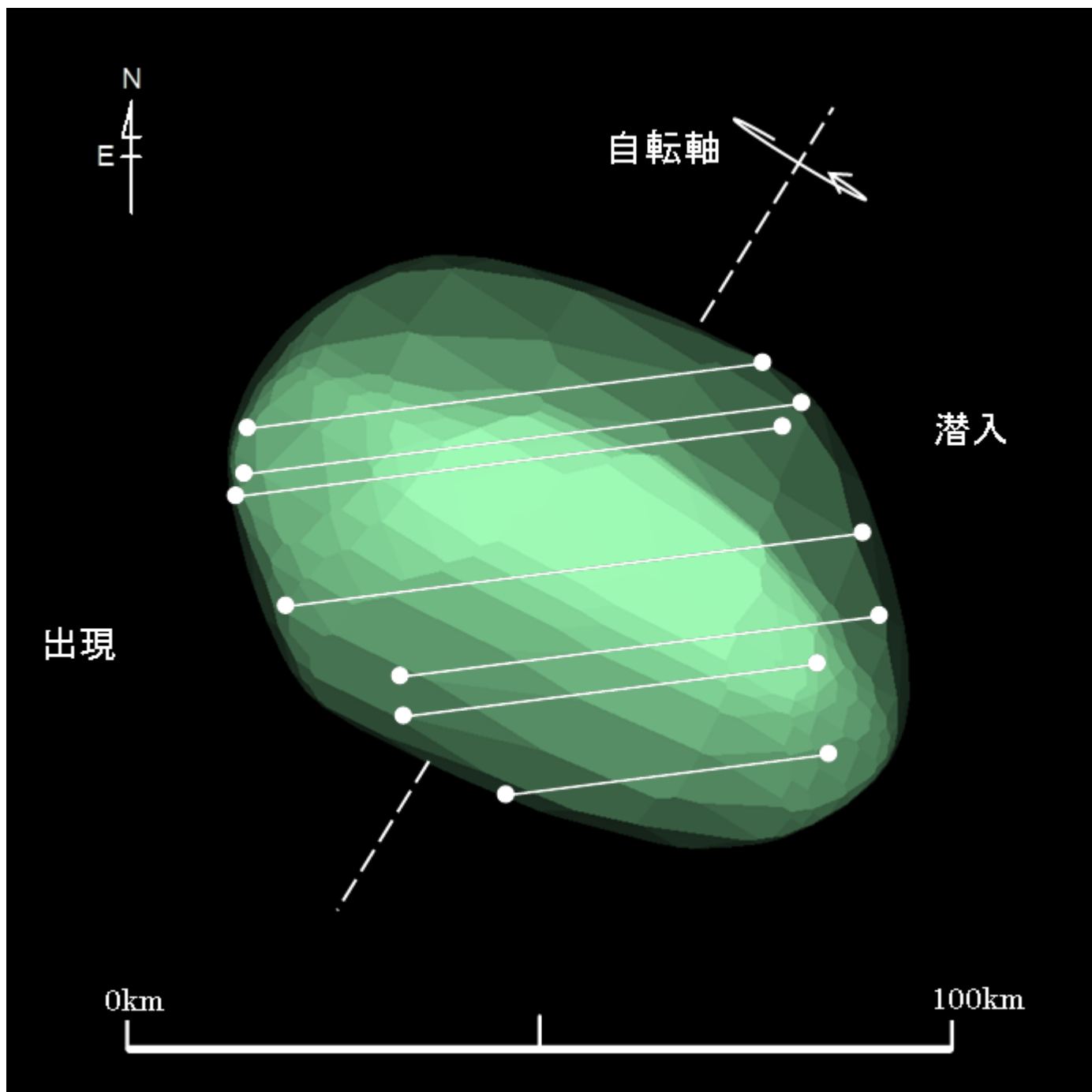


図5 (329) Svea 2011年12月28日 14h44m45s UT DAMIT Model 1867 ( $\lambda = 33^\circ$ 、 $\beta = +51^\circ$ )  
 $P = 328^\circ$ 、 $\beta_e = +0.6^\circ$ 、 $\lambda_e = -89^\circ$ 、Scale Factor 1: 1、 $k = 0.992$ 、 $B = 197.8^\circ$

図6 (86) Semele (2019年11月14日) の食 観測結果 (時刻はJ.S.T)

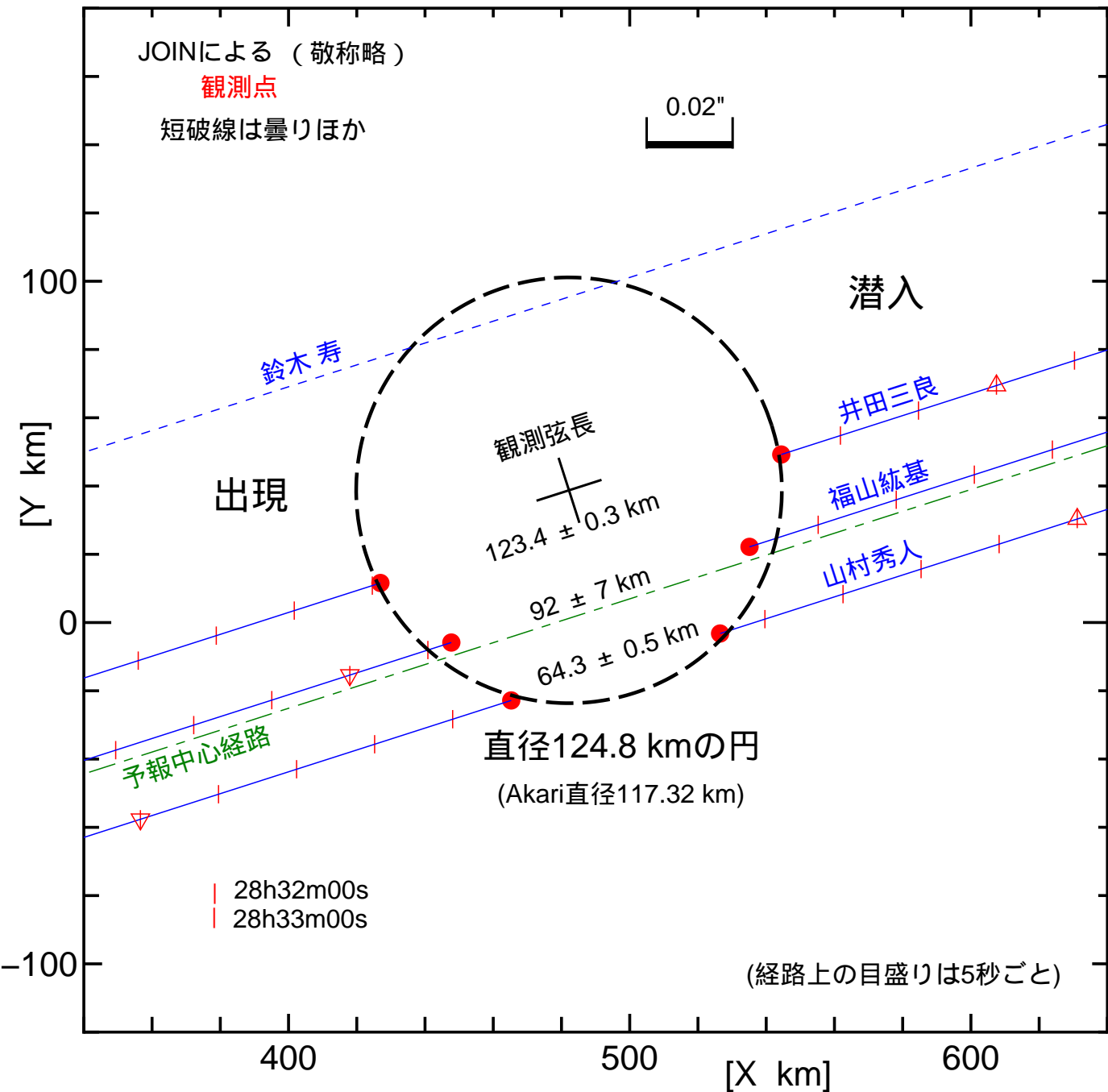


図7 (123) Brunhild (2019年12月03日) の食 観測結果 (時刻はJ.S.T)

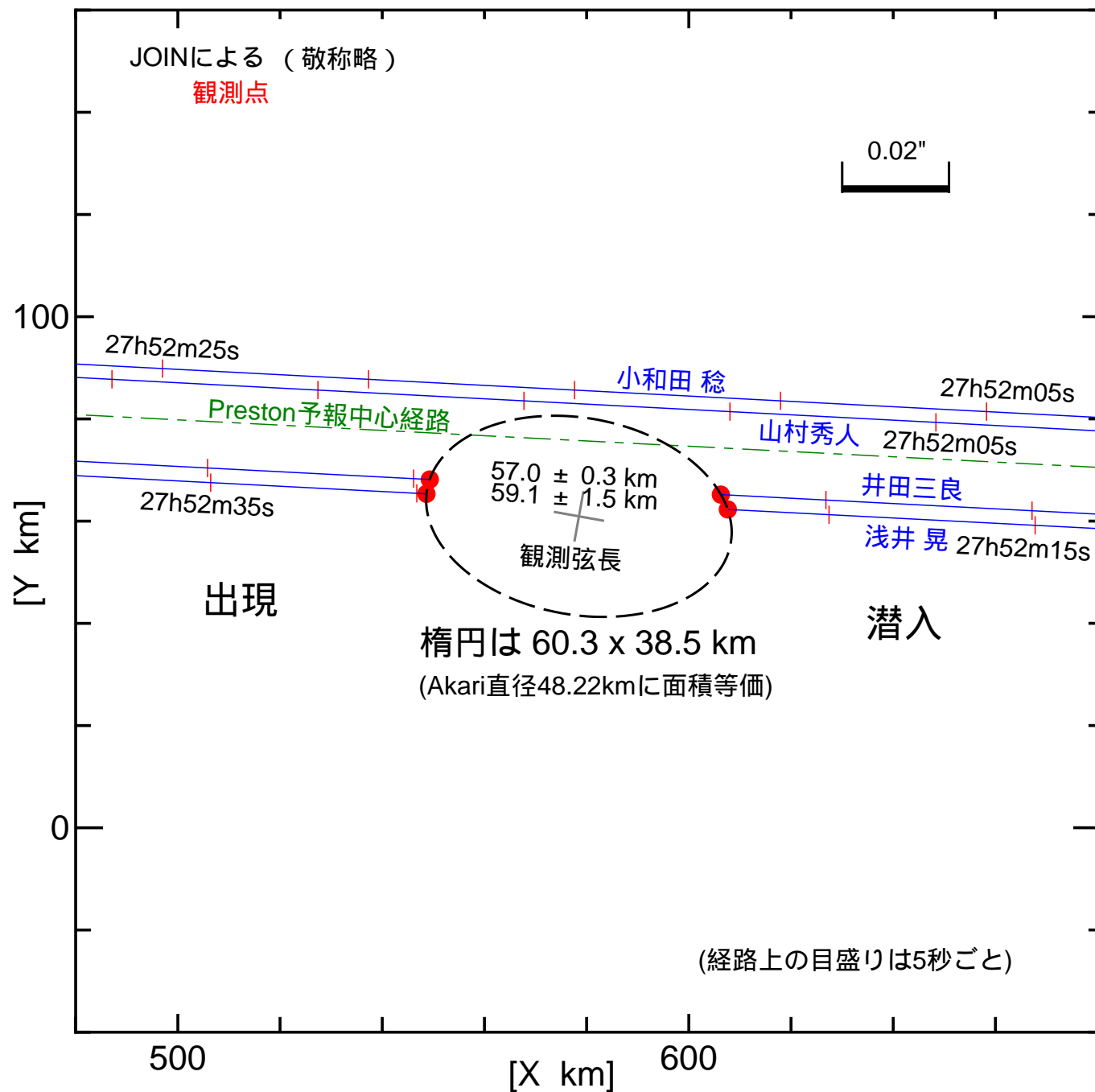
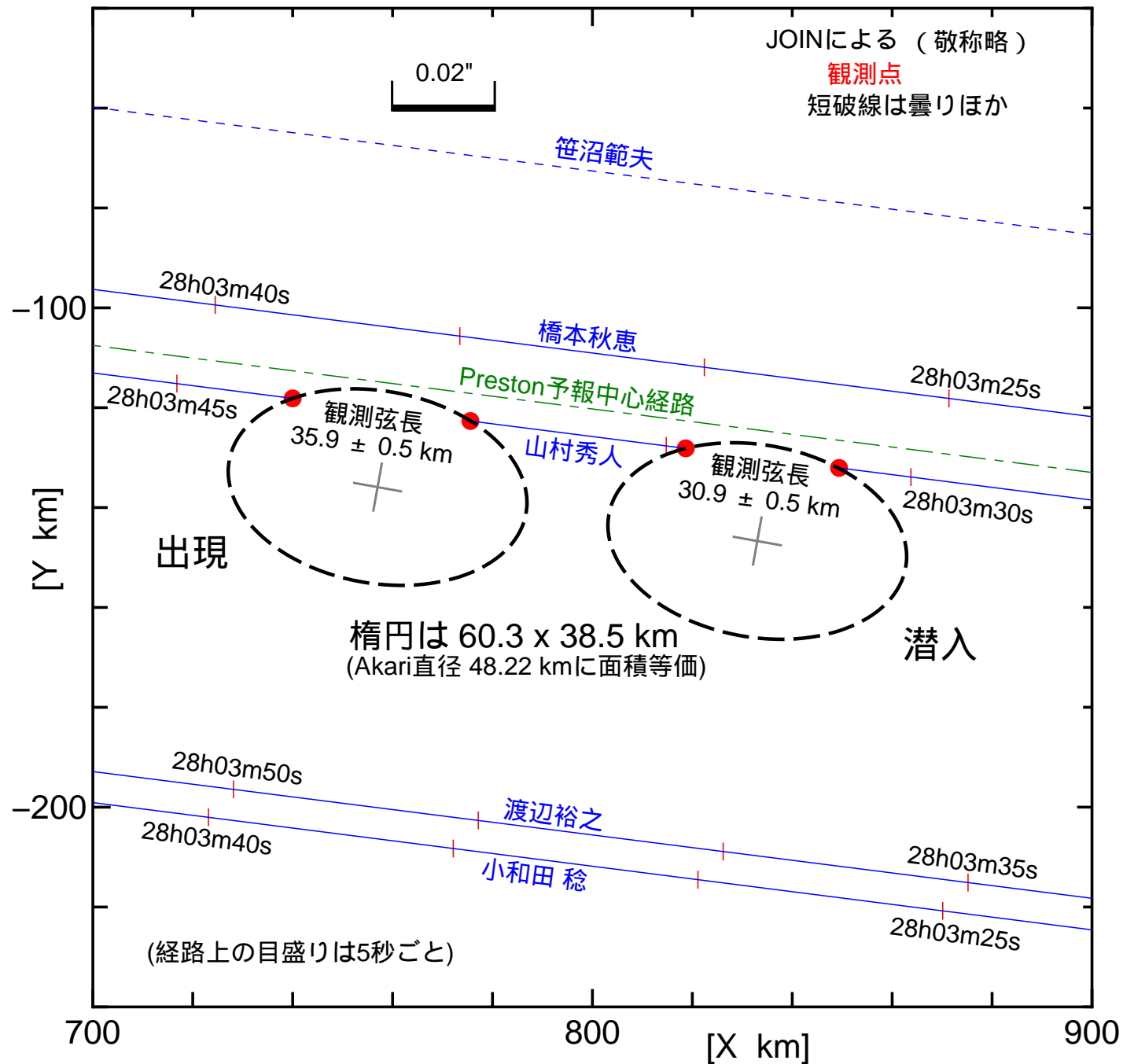


図8 (123) Brunhild (2019年12月14日) の食 観測結果 (時刻はJ.S.T)





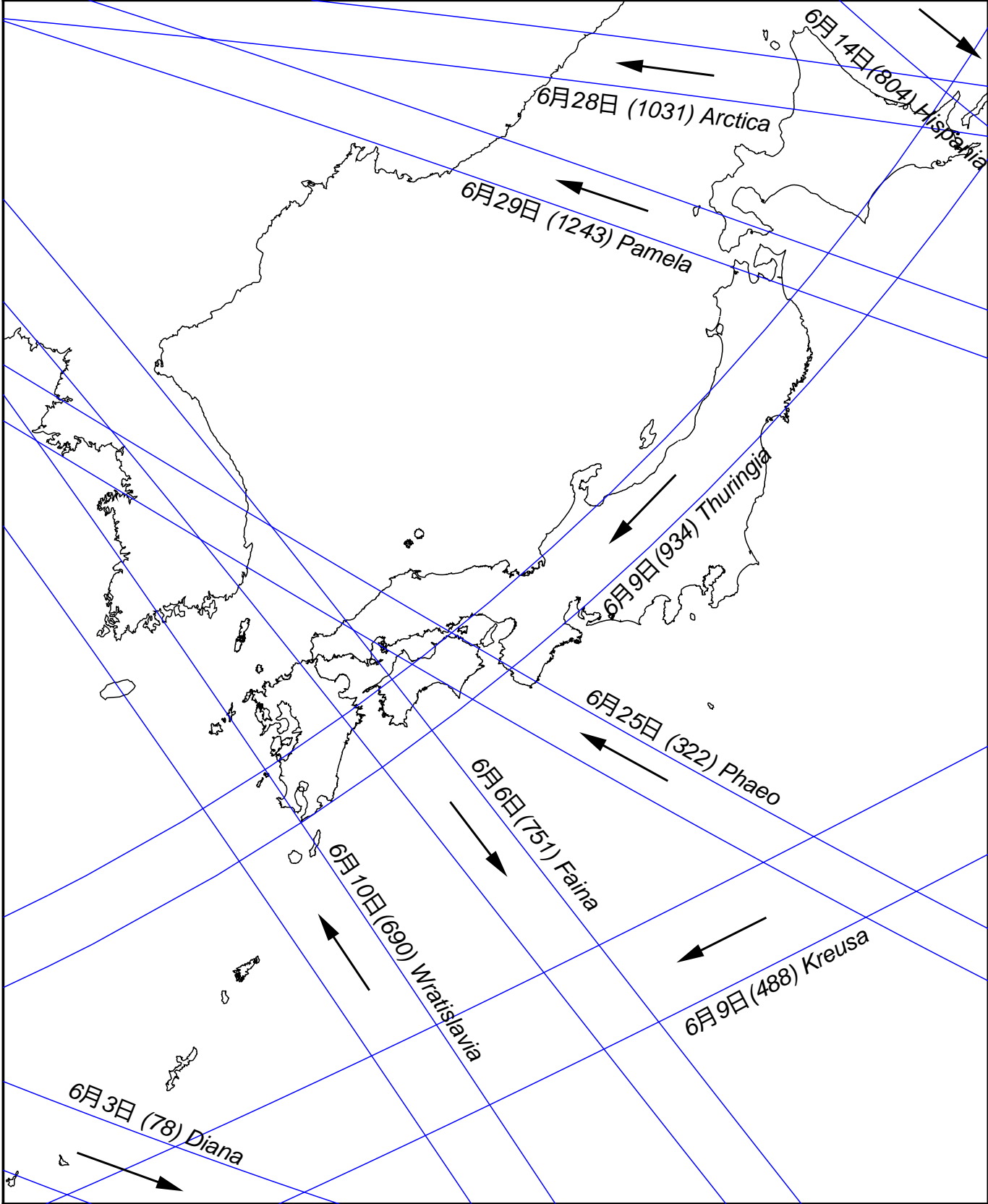


図9 小惑星による主な掩蔽帯経路 (S.Preston初期予報ほか) 2020年6月  
 矢印は影の移動方向を示す

図10 2020年6月 日本を通る主な星食限界線

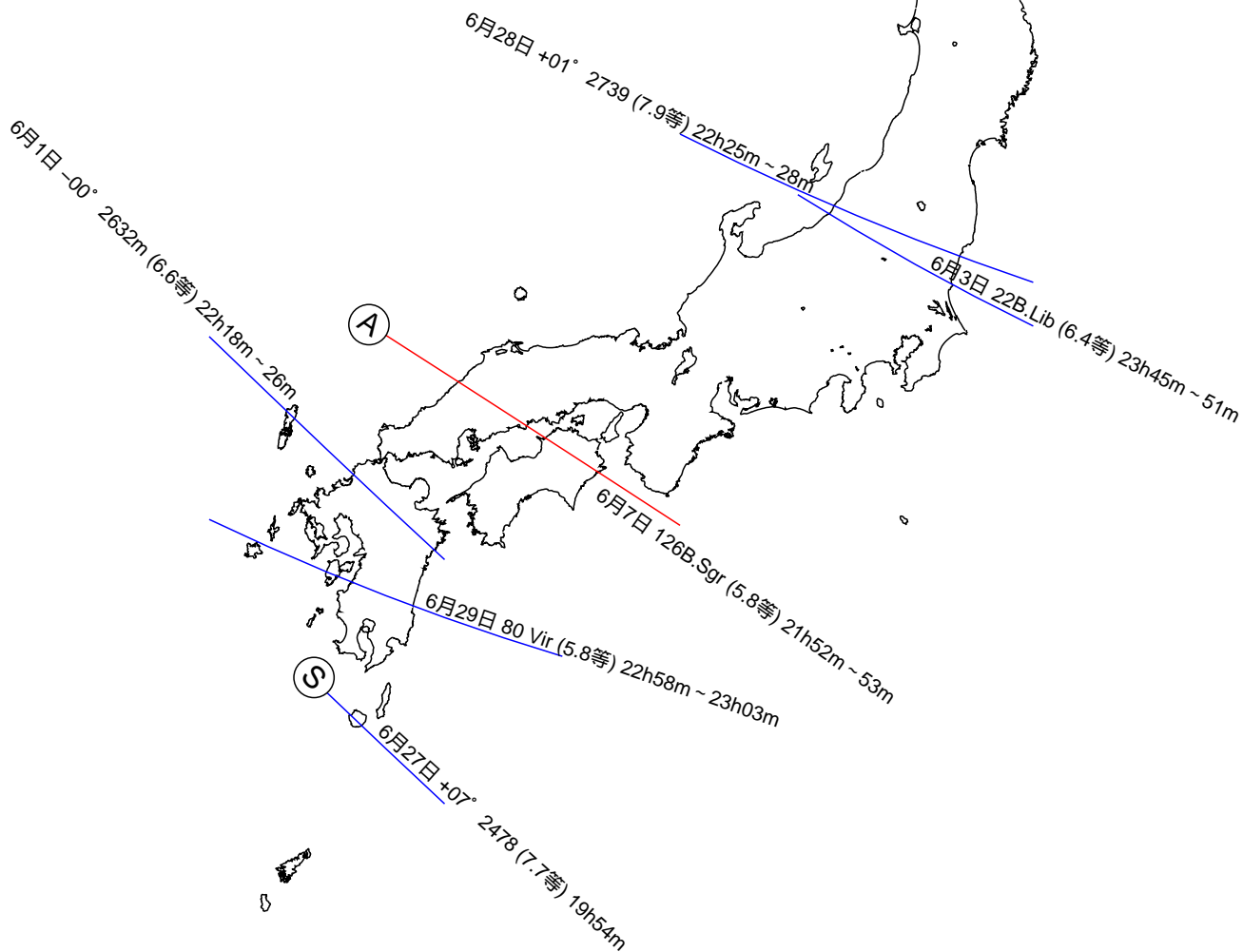
(斜線をつけた側で星食が見られる)

青線：北限界 (斜線はこの線の下側)

赤線：南限界 (斜線はこの線の上側)

(S) 空が明るい

(A) 月が低い



重星データ

-00° 2632m	7.3等 - 7.6等	1.08" 101.2°
126B.Sgr	5.9 - 8.4	0.10 146.6